

令和3年度 森林環境譲与税の使途

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績										税導入の効果								
			(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)	(C)「(A)うち森林環境譲与税」のうち、令和4年度への繰越(千円)		森林整備関係			普及啓発(イベント等)			公共施設等の木材利用					その他							
								その他(作業種、実績値を記載)	回数(回)	参加者数(人)	その他	研修や普及啓発イベント等		その他	公共施設等の木材利用		その他									
												回数(回)	参加者・体験者数(人)		施設数	木材使用量(m3)				うち国産材(m3)						
中頓別町	③ 私有林整備	森林整備・林業振興事業(中頓別町私有林等整備)	3,598	3,598			既存林関係事業では対応が困難な森林における森林整備を進めるため、地域関係者(林業事業者等)からの要望・聞き取りなどにより必要な事業量を把握し、森林整備を行う。令和3年度は枝打ち2件(22.36ha)に対して補助を行った。	枝打ち(22.36ha)																		
中頓別町	⑧ 担い手確保	森林整備・林業振興事業(森林整備担い手育成対策)	54	54			北の森づくり専門学院性の就学支援など本道の林業・木材生産の時代を担う人材の育成支援を目的に設立された北海道林業・木材産業人材育成支援協議会に賛助会員として活動を支援。 その他、市町村職員のスキルアップのための研修参加旅費を支出した。		1	1	賛助金(30千円)															
中頓別町	⑬ 木造公共建築物の整備等	森林整備・林業振興事業(役場庁舎町民ホール木質化プロジェクト)	3,686	3,686			町民が森林・林業に目を向け関心を持ち、林業が地域の産業の一つであることを理解してもらうため、役場庁舎町民ホールに町産材を使用して作った木材利活用の象徴となるオブジェの作成や、オブジェにはめ込む町民の夢を書き込んだパーツ作成のためのワークショップを実施した。						1回目:17名 2回目:35名			1	0.98	0.98								
中頓別町	⑭ 木質バイオマス利用推進	森林整備・林業振興事業(木質バイオマスエネルギー利活用施設の導入)	2,476	2,476			森林の有する多面的機能を持続的に発展させるとともに、町の経済を活性化するため、地域で産出される木材の木質バイオマスエネルギーとしての有効活用に向け、間伐材や低質材から加工された薪の市場調査及び販売戦略の検討を行った。																			①薪ストーブユーザー等を対象とした市場調査 ②販売戦略の検討
中頓別町	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	森林整備・林業振興事業(中頓別町天板交換プロジェクト)	295	295			中学生が使用する机の天板を町産材で作った天板に交換し、木材に毎日触れる事で木の特性を理解するとともに、森林整備の必要性や木材利用の大切さに関する知識の醸成を図った。令和3年度は6名分の机を交換するとともに、卒業記念品として天板に取り付けられる脚パーツを5台作成した。(天板については令和2年度に作成したものを活用)									1	1.27	1.27								

税活用により、既存の事業では整備が難しい森林22.36haの枝打ちを実施し、町の森林整備の促進を行う事ができた。
また、町の木材利用の機運の醸成として、町民に対して森林整備や、木材利用を促進していく事を象徴するオブジェの作成を行った他、積み木教室の実施することができた。
その他、森林資源の循環利用による林業の成長産業化を進めるため、地域材の活用方法のひとつとして森林整備に伴い発生する林地未利用材や、低質材の木質バイオマスエネルギーとしての利用を促進することを目的に、薪販売に関する市場調査を行った。